

特集

ようこそ、やつかへ

デイホームやつか
グループホームやつかガーデン

相談ひろば Q & A

連載 「介護保険サービスを利用するには？」

簡単! 家リハ

「簡単ストレッチで肩トラブルを防ごう!」

ようこそ、やつかへ

—— 3 ～ 8

デイホームやつか・グループホームやつかガーデン

赤門ニュース —— 8

連載① 相談ひろばQ&A —— 9

「介護保険サービスを利用するには？」
 居宅介護支援事業所 赤門ケアプランセンター
 管理者・介護支援専門員（ケアマネジャー）長嶋 祐一

連載② おいしく食べる押さえどころ —— 9

その①「健康なお口でよりおいしく」
 介護老人保健施設なのはな館みさき 言語聴覚士 宇部 静

連載③ Zoom Up 職員紹介 —— 10

医療・介護の現場を支える様々なスタッフをご紹介します。
 株式会社ケアサービス・まきの実 庶務 金子 貞夫

連載④ 簡単！家リハ ——

いつまでも自分らしい健やかな身体をキープ
 その2 簡単ストレッチで肩トラブルを防ごう！ —— 10

介護老人保健施設なのはな館みさき 理学療法士 長谷川 理恵・作業療法士 田沼 聡子

イベントニュース —— 11

事業所イベント情報 —— 11

赤門整形外科内科ご利用のご案内（2014年5月時点） —— 12

問合せ先一覧 —— 12

この一枚 —— 12

【赤門の由来】

江戸時代に南部藩（現在の盛岡）の御常宿として通称「南部屋」の名称で呼ばれていた鈴木家は、交易の司処として南部藩主より、門柱に朱塗りを、塀の上には高張り（庇）を許されました。この朱塗りの門すなわち「赤門」が名称の由来として今日まで継承されています。



赤門

ヘルスケアグループ



「赤門だより」は、赤門整形外科内科を中心とする赤門ヘルスケアグループ（医療法人社団慶勝会および株式会社ケアサービス・まきの実）による共同発行の季刊広報誌（2月・5月・8月・11月発行）です。

当グループは、明治21年（1888年）「赤門鈴木医院」の開院以来、館山・南房総を中心に皆様方のご支援を受けて、医療・介護に取り組んで参りました。また地域でも早くから認知症対策に力を注いで参りました。これからも「その人らしい暮らしを支える」の理念の下、地域の皆様に貢献するべく絶えず邁進してまいります。



特集

ようこそ、やつかへ

施設の中庭で撮影

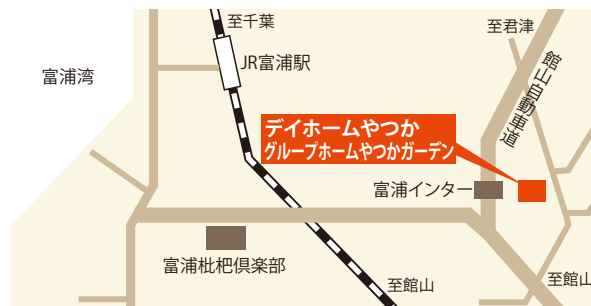
デイホームやつか グループホームやつかガーデン

認知症対応型の通所サービスとグループホームが併設。
手厚い介護や医療的支援を必要とする利用者様に、
安心と心地良い環境を提供する取り組みをご紹介します。

●施設概要

名称: 認知症対応型通所介護施設 デイホームやつか
提供サービス: 認知症対応型通所介護
事業所番号: 1298800085
開設年月日: 平成22年9月1日
定員: 12名

名称: 認知症対応型共同生活介護施設 グループホームやつかガーデン
提供サービス: 認知症対応型共同生活介護
事業所番号: 1298800077
開設年月日: 平成22年9月1日
定員: 2ユニット 全18名



住所: 〒299-2415 千葉県南房総市富浦町深名656-1 TEL. 0470-33-3113 FAX. 0470-33-3114 URL: <http://www.makinomi.co.jp>

1 安心と心地良さを支えて

2つの認知症対応型施設が併設した介護施設。
散歩やお喋り、職員との食事の支度…、やつかには「ゆったり」した日常が溢れている。



利用者様と職員が集う窓辺は、グループホームの特等席

にぎやかさ、やつからしさ

4月吉日

駐車場の向かいに立つ桜が見頃を迎えたその日、デイホームやつかとグループホームやつかガーデン（以下やつか）の合同イベント「やつか桜祭り」が催されました。職員が手製の握り寿司を振る舞い、満開の桜をバックにカラオケ

2つの認知症対応型施設が併設

富津館山道路富浦ICから車で1分。やつかは田園に囲まれた宅地の一画にあります。

デイホームは認知症の高齢者対象のデイサービスです。食事・入浴などの介助やリハビリといった介護サービスを提供。専属の看護師が健康管理や一般的な処置も行います。

グループホームは、認知症の高齢者が共同生活する施設です。東館・西館2つの住居（ユニット）にそれぞれ共用の居間と9つの個室

&阿波踊りを披露。利用者様も手拍子や掛け声で盛り上げると、最後は全員で「さくらさくら」の大合唱となりました。

にぎやかで、利用者様と職員の距離がとても近い、いかにもやつらしいお祭りでした。



やつか桜祭りの様子
最後は全員で「さくらさくら」を大合唱

「ゆったり」を支える力

やつかの日常を一言で言うとしたら、「ゆったり」でしょうか。

利用者様が思い思いに寛ぐデイホーム。リハビリやレクリエーションを楽しんだり、職員と昼食の下ごしらえをしたり散歩に出たり。グループホームでも、利用者様同士が食堂や窓辺に集まり談笑する姿が見られます。職員と一緒に配膳したり、中庭で洗濯物を干したり。日常的な営みの中、いかにも「ホッと安心」という雰囲気

が印象的です。

やつかはこれまで、要介護度の高い方や、心身に様々な困難を抱

える方を度々受け入れて来ました。認知症の進行により、記憶力やコミュニケーション能力が減退し、中には精神的不安定や暴力的傾向に及ぶ方もいましたが、そうした方々にこそ安心と心地良さを実感してもらえそうな環境作り

に、職員が一丸となって努めて来ました。「ゆったり」とした日常は、利用者様に安心を実感いただいている証でもあるのです。

そんなやつかの安心を支える力。それは、医療と介護の緊密な連携、そして経験豊富な職員達による工夫と努力の数々です。



いつも和



昼食前は全員でリハビリ体操



食堂のテーブルで職員と和やかに談笑

があり、24時間体制で食事・入浴の介助やリハビリといった介護・支援サービスを提供しています。

Tips

認知症対応型通所介護施設とは

認知症の高齢者を対象に、施設への送迎、食事・入浴・排泄などの介助や支援、機能訓練やリハビリ、レクリエーションといった介護サービスを日帰りで見られる施設。株式会社ケアサービス・まきの実(以下まきの実)では「デイホーム」と称し、やつかを含めて4施設を運営。

認知症対応型共同生活介護施設とは

家庭的な環境と地域住民との交流をベースに、認知症の高齢者が共同生活住居(ユニット)で共に暮らし、食事・入浴・排泄などの介助と機能訓練、さらに能力に応じ自立した日常生活を営める様に介護・支援を受けられる入居施設。グループホームとも呼ばれる。まきの実では、やつかを含めて5施設を運営。



2 素早くつながる介護と医療の連携体制

介護現場と医師がいち早くつながる体制が、利用者様の日々の健康と安心を支えている。

専門医による訪問診察

やつかは、赤門整形外科内科（以下赤門整形）を中心とする赤門ヘルスケアグループ（以下当

グループ）に属し、赤門整形で整形外科・認知症外来を開設する田中耕一医師により、月2回

の訪問診察が行われています。

高い要介護度ゆえに細やかな医療的支援が必要な利用者様も多く、健康管理に対する職員の意識の高さも特徴です。またグループ統一の情報管理システムにより現場と医師がネットワークで結ばれ、日々の様子や患部の画像といった情報が常に共有されています。

田中医師の定期的な訪問診察は、利用者様にとって大きな安心となっている

現場と医師・看護が連携したチームケア体制

また、現場からの連絡や相談は24時間体制で田中医師に伝わり、素早く指示や対応が取られます。

さらに、当グループの訪問看護も同じ情報管理システムを共有しており、現場・医師と共に必要に応じて対応しています。

ホットラインやシステム活用で連携し合う手厚いチームケア体制が、利用者様の安心を支える力の一つとなっています。



症状に応じて注射等の処置もその場で行う



毎日の朝礼で看護や介護など、全ての職種が情報共有を行う

3 やつかがあるから大丈夫

介護・医療のチームケア体制と共に安心を支える力。
それは職員の粘り強い試行錯誤と、やつか全体で利用者様を見守る姿勢。

楽しさを積み重ねる

やつか全体で支える

認知症は、感じた思いだけでは残ると言われています（※脚注）。

やつかでは利用者様に、談笑やレクリエーションを無理には求めず、様々な趣味や日常的営みに携わってもらい（写真参照）、その中で興味や楽しさを感じる「ポイント」を探します。

利用者様各々で違うため容易には見つかりませんが、経験豊富な職員を中心に粘り強く試行錯誤を繰り返します。そしてやつかの利用を通じて楽しさを積み重ねてもらえるよう、その「ポイント」を中心に語らいや触れ合いをゆつくりと深めています。そうした触れ合いを通して、職員との距離も近づき、「ゆつたりとした日常」につながっているのです。

合同イベントなど行うこともあり、両施設の職員の連携も緊密です。デイホームの利用者様がグループホームに入居する際も、変わらぬ環境と顔ぶれに利用者様も

ご家族もとても安心されます。地域のケアマネジャーからも「やつかがある。やつかならば大丈夫。」という言葉をいただきま

す。暮らしの中で様々な困難にあ
る方々を積極的に受け入れ、やつか全体で一丸となって支える、そうした取り組みが、利用者様のみならず、地域の方々からの大きな安心と信頼になっています。



①絵を描く ②糸巻きをする ③職員と共に配膳 ④雑誌を読む
利用者様それぞれが楽しみを感じる日常的な営みに携わる。



⑤自室で将棋のTVゲーム ⑥食器を拭く ⑦包帯を巻く動作
⑧昼食の廊の下ごしらえ
触れ合いを深めながら、楽しさを積み重ねてもらう。

※脚注 認知症は進行すると、記憶は残らないが体験を通じて得た思いや感情だけは残る、と言われる。「家族と楽しく散歩した」場合、誰と何をしたかは記憶に残らないが、楽しいという感情だけは心に残る。

4 リーダーの言葉

もう一つの家族として



認知症対応型通所介護施設 デイホームやつか 管理者
山崎 はな江

家族を思う気持ちで

介護の現場では「相手の気持ちになって触れ合う」事がとても大切です。相手の立場に立てなければ、相手の望む思いも理解出来ず、適切なケアも出来ません。利用者様と同じ気持ち、同じ目線に立つ。利用者様が寛いでいれば静かに見守り、不安に顔が曇ればそっと寄り添い手を握る。それはさながら家族を思う様な気持ちと言えます。

介護に欠かさない力

そうした家族の様な触れ合いを重ねてゆくと、職員も利用者様の些細な変化にすぐに気付ける様になります。これは医療と介護が連携する現場において、非常に重要な事だと思っています。

また職員同士も一体感が強まり、困難な状況にも相談し合って取り組む連帯感や、利用者様を楽しませようと試行錯誤する粘り強さにもつながっていると思います。

地域の安心のために

利用者様が他の施設へ移る際、ご本人もご家族も職員も一緒にあって涙の別れとなる事があります。そんな時「やつかはもう一つの家族になっていったんだ」という実感し、同時に、困難にある方々を家族の様に迎えて支える事こそ、私達の取り組みの本義なんだと強く感じます。

地域の方々にとって安心いただけるもう一つの家族でいられる様に、職員全員で研鑽を積み、また楽しく努めてゆきたいと思っています。



今春新たにグループホーム管理者となった
竹中亜彩介護福祉士



日々綿密に相談し合う両施設の管理者

Information

NEWS

第4回

館山南房総

認知症市民フォーラム

南総認知症研究会主催による、認知症をテーマにした市民フォーラムが開催されます。(南総認知症研究会は、認知症に関わる地域の医師や専門家により構成されています)

認知症の傾向と対策をもとに、会場の皆様と認知症ケアについて考えていきます。講演終了後に、会場の皆様からのご質問にお応えするコーナーもありますので、ぜひご来場下さい(入場は無料です。)



パネルディスカッションの様子(前回)



受付の様子(前回)

- 【開催日】 2014年6月22日(日)
- 【時間】 13時00分～16時00分(開場12時30分)
- 【開催場所】 千葉県館山市北条740-1
南総文化ホール大ホール
- 【問い合わせ先】 南総認知症研究会事務局
(エーザイ株式会社 内)
TEL:043-241-7361

NEWS

株式会社ケアサービス・まきの実 無料相談会

「生活支援サービスって何があるの?」
「介護タクシーって、どう使うの?」
「重い荷物を運ぶのが大変」

暮らしの中のお困り事を解消するまきの実の生活サポートサービス。イオンタウン館山にて無料相談会を催しています。どんなお困り事でも結構ですので、お気軽にご相談下さい。



お子様向けのイベントもやってます

- 【開催予定日】 毎月最終の日曜日(詳細はホームページをご覧ください) URL: <http://www.makinomi.co.jp>
- 【開催場所】 千葉県館山市八幡 545-1
イオンタウン館山 フードコート入口
- 【問い合わせ先】 株式会社ケアサービス・まきの実
TEL: 0470-30-8488

相談ひろば Q&A

“こんな時はどうしたらいいの？ 誰に相談するの？”

医療と介護に関する様々な疑問・お悩みに専門スタッフがお答えします。

Q 介護保険サービスを利用するには？



答える人

居宅介護支援事業所 赤門ケアプランセンター
管理者・介護支援専門員（ケアマネジャー）
長嶋 祐一

A

介護保険サービス利用の
基本的な流れについてご説明します。

① 要介護認定を受ける

ヘルパーやデイサービスなどの介護保険サービスを利用するには、市町村に申請し、要介護認定を受ける必要があります。申請は、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターによる代行も可能です。

② 介護サービス計画（ケアプラン）を作成する

要介護認定を受けて要介護度が決定したら、介護サービス計画書（ケアプラン）を作成します。要介護1～5の方は県指定の居宅介護支援事業所へ、要支援1～2の方は地域包括支援センターへ作成を依頼します（全額保険負担のため費用は無料です）。担当者（ケアマネジャー等）が利用者様やご家族としてかり相談しながらケアプランを作成します。

③ 介護サービス提供事業者と契約してサービス利用開始

作成したケアプランに沿って担当者が介護サービス提供事業者と連絡調整し、利用者様がその事業者と契約したら介護サービスの利用開始となります。サービスの利用料は、1割が利用者様のご負担となります（一部全額負担が必要な場合があります）。

詳しくは、居宅介護支援事業所または地域包括支援センターにご相談下さい。

その① 「健康なお口でよりおいしく」

お口は潤いがとても大切です。乾燥を防いで環境を整えるために、セルフチェックとマッサージ法をご紹介します。

【今回のポイント】

◎お口の中をセルフチェック

お口の環境を健やかにも保つためのチェックポイントをご紹介します。

右記のうちで気になる項目がある方は、歯科や関連する医療機関への早めのご相談をオススメします。

- 1 歯や歯茎等に痛みがある
- 2 硬いものが噛みにくい
- 3 口の中がネバネバする
- 4 パサパサしたものが食べづらい
- 5 口が渇く
- 6 口の中に食べ物が残る
- 7 むせることが多い
- 8 口臭が気になる

◎唾液腺マッサージで乾燥を予防

唾液腺マッサージで分泌を促して、こまめな水分補給と口を動かす事（良く噛む、話す）で唾液が出やすくなります。これで日頃から、お口の乾燥を防ぎましょう！



マッサージのポイントは3つ

1. 舌下腺
2. 顎下腺
3. 耳下腺



1. 舌下腺マッサージ
ツボ押しの要領で、舌の下あたりを親指で押します。



2. 顎下腺マッサージ
同じ要領で、あごの内側の柔らかい部分を親指で押します。



3. 耳下腺マッサージ
両手を頬にあて、ゆっくり円を描く様にマッサージします。（前回り・後ろ回り各5回）



介護老人保健施設なのはな館みさき
言語聴覚士 宇部 静

心と体の健康は、楽しい食事とキレイなお口の環境から！
毎日の食事をおいしく食べる「押さえどころ」を
お口のスペシャリストがお教えします！

おいしく食べる押さえどころ

ストレスでも唾液は減少します。マッサージと共に、気持ちのリフレッシュも心がけましょう。

利用者様の笑顔がパワースourceです！

vol.1 株式会社ケアサービス・まきの実 庶務 金子貞夫

【主な業務内容】

- ・施設の設備管理・修繕
- ・車両や備品のメンテナンス
- ・各事業所の運営支援など

【仕事に対する心がけ】

どんな依頼でも素早く柔軟にきめ細やかに。
これまでの経験を活かして幅広く対応する。



車イスの保守・点検



施設・設備の修繕



事業所の草刈り



業務車両のメンテナンス

配送などで事業所に出向いた際、利用者様からねぎらいの言葉をもらえた時は嬉しいし、やりがいにもなっています。
今後も縁の下の力持ちとして、現場職員が快適に働けるようサポートしていきます！



簡単! 家リハ

いつまでも自分らしい健やかな身体をキープ
リハビリの専門スタッフがご自宅で手軽にできるメニューをご紹介します

その2 簡単ストレッチで肩トラブルを防ごう!

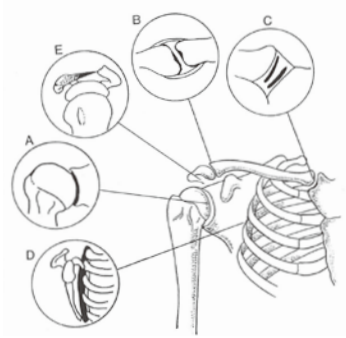
ポイント

肩関節の構造と運動の関係

「様々な関節が集まる複合体」

肩は、複数の関節で構成されており(下図参照)、それら全てが正常に機能しないと肩こりや肩のトラブルの原因ともなります。座ったままでもできる簡単なストレッチをご紹介します。ぜひお試しください!

A:肩甲上腕関節 B:肩鎖関節 C:胸鎖関節
D:肩甲胸郭関節 E:第2肩関節



※松本治之ほか:肩関節の機能と構築。
関節外来, 14 (増刊): 5-12, 1995より引用

監修:介護老人保健施設
なのはな館 みさき

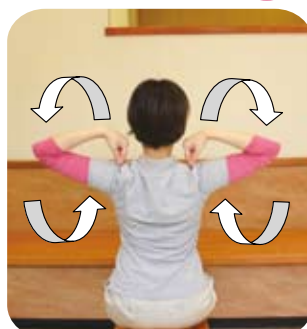
理学療法士
長谷川 理恵



作業療法士
田沼 聡子



①肩すくめ(肩を上上げる運動)



②肩回し



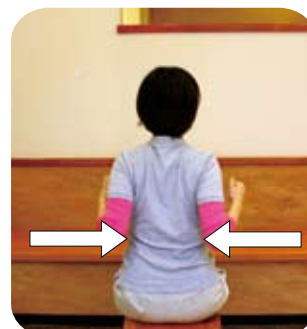
③パンザイ



④背中の後ろで手を組む



⑤背中の後ろで手を組み、上下に動かす



⑥ひじを後ろに引き、肩甲骨を引き寄せる

いかがでしたか? もし、痛みや日常生活に何か問題が生じている場合は専門の整形外科などにご相談を。

※順番などはお好みで、回数もご自身の体調に合わせ、無理のない範囲でお試し下さい。

2014年2月12日(水)

寒さを吹き飛ばす大運動会

グループホーム相浜ガーデン

巷がソチ五輪で盛り上がっている最中、相浜では運動会を開催しました。入居者様と職員とで紅白のチームに分かれ、玉入れやパン食い競争など様々な種目に挑みました。飴食い競争で顔を真っ白にした職員に、入居者様からも笑い声が上がるなど大変盛り上がりしました。



2014年4月6日(日)

春の家族会は満開の桜の下で

グループホーム神明町ガーデン

今年も春の家族会は、見頃を迎えた館山中央公園でのお花見でした。今回も多くのご家族様が参加され、お弁当を食べたりお茶を楽しんだり、季節の行楽を満喫。食後は、2チームに分かれて玉入れゲームを行うなど、楽しいひと時を過ごしました。



各施設の日々の様子やイベント情報は、ホームページでもご紹介しています。

医療法人社団慶勝会 **慶勝会** 検索 **株式会社ケアサービス・まきの実** **まきの実** 検索

それぞれの「**新着情報**」からご覧になれます。

～日々の様子(グループホーム堂の下ガーデン)～



～日々の様子(グループホーム広瀬ガーデン)～



～移動販売車による訪問販売(なのはな館みさき)～



～天気の良い日は外でお茶会(デイホーム柏崎)～



2014年6月～9月の主なイベント予定

6月

あじさい見学

館山南総
認知症フォーラム



7月

七夕
市内祭礼見学



8月

納涼祭
花火大会
家族会



9月

敬老会
八幡祭礼見学
作品展



詳しくは各事業所にお問い合わせ下さい。

赤門整形外科内科 ご利用のご案内 (2014年5月時点)

診療時間	月～金	(午前)9:00～12:00 (午後)14:00～18:00
	土曜日	(午前)9:00～12:00 (午後)14:00～17:00
リハビリテーション	月～金	8:30～19:00
	土曜日	8:30～17:00
外来受付時間	月～金	8:30～18:00
	土曜日	8:30～17:00
休診日	日・祝・祭日、年末年始 (12月30日～1月3日)	



最新の外来予定は
こちらのQRコードから
ご確認ください。



救急告示診療所・労災指定・生活保護法指定・原爆医療指定・公害・特定疾患・身体障害者福祉法指定医

赤門ヘルスケアグループ 事業所一覧

●医療法人社団慶勝会

赤門整形外科内科

〒294-0034 千葉県館山市沼1619
TEL. 0470-22-0008 FAX. 0470-23-2836

介護老人保健施設 なのはな館 みさき

〒294-0303 千葉県館山市浜田110-1
TEL. 0470-29-2700 FAX. 0470-29-2777

サテライト型小規模介護老人保健施設 なのはな館 なぎさ

〒294-0045 千葉県館山市北条2832
TEL. 0470-24-2700 FAX. 0470-24-2701

なのはな訪問看護ステーション

〒294-0034 千葉県館山市沼1604-4
TEL. 0470-24-3113 FAX. 0470-24-3117

ホームヘルプサービスなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼1604-4
TEL. 0470-24-1226 FAX. 0470-24-3117

赤門ケアプランセンター

〒294-0034 千葉県館山市沼1637-1
TEL. 0470-22-0023 FAX. 0470-23-6160

館山市地域包括支援センターなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼1604
TEL. 0470-22-1350 FAX. 0470-22-1351

管理部

〒294-0034 千葉県館山市沼1599-1
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301

●株式会社ケアサービス・まきの実

グループホーム堂の下ガーデン

〒294-0056 千葉県館山市船形827-11 TEL&FAX. 0470-20-5228

グループホーム神明町ガーデン

〒294-0045 千葉県館山市北条1173-6 TEL&FAX. 0470-24-5075

グループホーム広瀬ガーデン

〒294-0008 千葉県館山市広瀬368-1 TEL. 0470-20-6221 FAX. 0470-36-1022

グループホームやつかガーデン

〒299-2415 千葉県南房総市富浦町深名656-1 TEL. 0470-33-3113 FAX. 0470-33-3114

グループホーム相浜ガーデン

〒294-0235 千葉県館山市相浜75-1 TEL. 0470-20-7511 FAX. 0470-28-3588

デイサービスセンター神明町

〒294-0045 千葉県館山市北条1180-1 TEL. 0470-25-5766 FAX. 0470-24-3090

デイホーム柏崎

〒294-0034 千葉県館山市沼1627-2 TEL. 0470-25-5337 FAX. 0470-22-8101

デイホーム西の浜

〒294-0034 千葉県館山市沼865 TEL. 0470-23-3319 FAX. 0470-23-3392

デイホームやつか

〒299-2415 千葉県南房総市富浦町深名656-1 TEL. 0470-33-3113 FAX. 0470-33-3114

デイホーム神明町

〒294-0045 千葉県館山市北条1180-1 TEL. 0470-25-5766 FAX. 0470-24-3090

生活支援サービス、介護タクシー、福祉用具販売・貸与

〒294-0034 千葉県館山市沼1630-1
生活支援・福祉用具 TEL. 0470-28-4025
介護タクシー TEL. 0470-29-5210

本部

〒294-0034 千葉県館山市沼1599-1-2階 TEL. 0470-30-8488 FAX. 0470-29-5206

介護タクシー・まきの実

電話一本で対応。お気軽にご連絡下さい。



通院、買い物、
外出、観光など、
皆様の暮らしの
足としてお気軽に
ご利用下さい。

介護保険外サービス・生活支援サービスも承っております。

電話 0470-29-5210 / 080-8809-8881

【この一枚】

やつか桜まつりの当日、職員手作りの
提灯や看板が飾られた桜の前で撮影さ
れました。暖かな陽気の中、利用者様・
職員共に踊ったり、歌ったりして、お花見
を楽しみました。



赤門ヘルスケアグループ季刊広報誌「赤門だより」 通巻44号
(医療法人社団慶勝会・株式会社ケアサービス・まきの実 共同発行)
発行・責任:「赤門だより」編集発行室
〒294-0034 千葉県館山市沼1599-1
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301
医療法人社団慶勝会 <http://www.keishokai.or.jp>
株式会社ケアサービス・まきの実 <http://www.makinomi.co.jp>
発行日:2014年5月15日(年4回 2月・5月・8月・11月発行)
編集・印刷:有限会社PJCデザイン
写真:青写真